

令和元年10月3日

令和元年フクラギ(ブリ当才魚) 漁況予報

今年秋期(9~12月)のフクラギ漁獲量は、平年(過去10年の平均漁獲量：931トン)を上回ると予測される。

令和元年フクラギ(ブリ当才魚)漁況予報をとりまとめました。詳細については別紙をご覧ください。

令和元年秋期のフクラギ（ブリ当才魚）漁況予報

<フクラギ(0歳)・・・平年を上回る>

今年秋期(9～12月)のフクラギの漁獲量は、平年(931トン)を上回ると予測される。

「根拠となった情報」

① 8月の富山県のツバイン、フクラギの漁獲尾数

今年8月の富山県のツバイン、フクラギの漁獲尾数は79万尾(漁獲量155トン)と推定されており、平年(過去10年平均:42万尾)に比べて多かった。1997年以降では、8月の漁獲尾数が非常に多かった年(150万尾以上であった2001年と2005年)を除くと、8月の漁獲尾数が多いと9～12月のフクラギの漁獲尾数が多い関係がある。前記の関係から9～12月には206万尾(過去10年平均:159万尾)が漁獲されるものと計算される。各月別魚体重量(9月500g、10月700g、11～12月800g)と、近年の月別の漁獲尾数割合(直近5年は9～10月が減り、11～12月が増加)を勘案して漁獲量を計算すると、平年を上回る1,376トン程度と予想される。

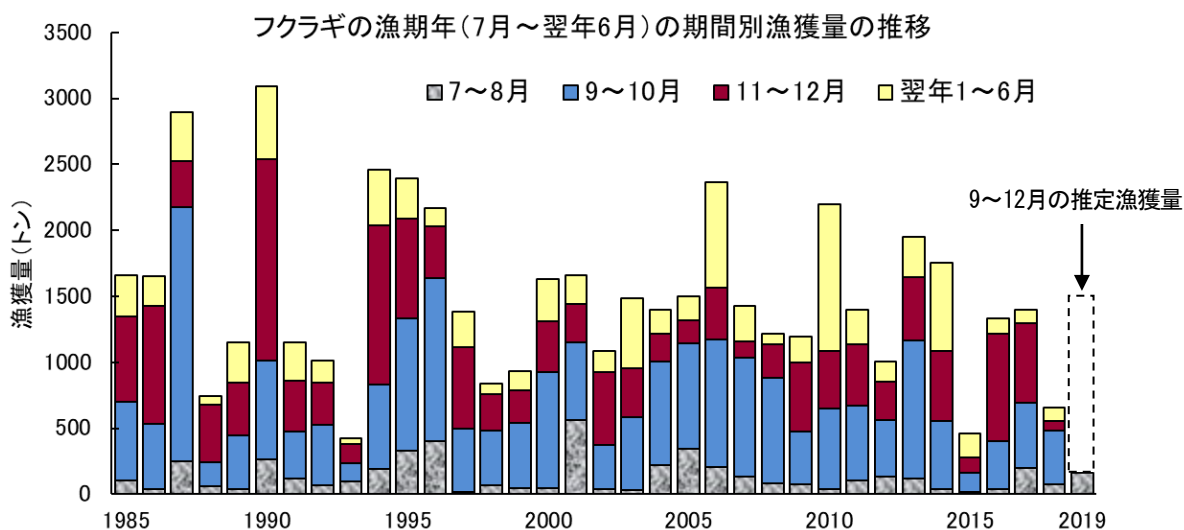
② 8月及び9月の富山湾内の水温

8月及び9月における富山湾内の表層から50m層までの平均水温が23℃を下回ると、9～12月の漁獲量が1,000トンを下回る確率が高い傾向がある。今年8月の平均水温は25.1℃(過去30年間の平均24.1℃)、9月の平均水温は25.7℃(過去30年間の平均25.1℃)であり、水温条件からみると、今漁期(9～12月)が極端な不漁になる確率は低いと考えられる。

【参考情報】

7、8月の近県の定置網によるツバイン、フクラギの漁況

京都府、福井県の漁獲量は平年並み、石川県では平年を上回った。



<ブリの予報は11月に発表いたします。>